

Mi'z エコ・モスシステム フリースタイル工法

施工手順書

1 施工場所確認

施工場所の状態を確認します。施工面に異物が無い様に清掃してから行います。
※アスファルトシート（アスファルト露出工法）防水の表面の乾燥状態を確認して濡れていた場合は、乾燥するまで施工はしません。



アスファルト露出工法は、水分が残っていると接着不良が起きます。押えモルタル工法・シート防水工法は、多少の湿り状態でも施工できます

2 施工位置墨出し

施工図面の寸法通り、敷設位置の墨出しをします。
墨出しラインに内側に両面ブチルテープを貼り、施工位置を確定します。



図面の緑地寸法に沿って緑化外周部を墨出しします。

付着強度の指定がある場合は両面ブチルテープを追加します。

3 排水保護マット敷設

防根機能および防水層の保護をします。梱包ビニールを取り、排水保護マットを広げます。



排水保護マットは、防根シートを溶着した一体成型品です。

システムには土壌を使わないので、雑草の発生も最小限に抑えます。

4 仕切りレンガ（アルミアングル）の設置

排水保護マットの端部ラインに合わせてレンガ（アルミアングル）を専用接着剤で接着固定します。



軽量な商品をお望みな場合は、「アルミアングル仕様」をお勧めします。

5 コケマット敷設

コケマットと排水保護マットの溶着固定



コケマットと排水保護マットは溶着固定します。接着外れでのめくれ、飛散、裏返りが発生しません。

6 コケマット敷設

コケマットの接続部に隙間が無いか目視点検し、あった場合はコケ種を隙間に詰めて補修します。コンクリート面と排水保護マットの接着固定をも同時に点検します。



コケマットと排水保護マットは溶着固定します。接着外れでのめくれ、飛散、裏返りが発生しません。

6 完了

残材等の片付け、施工周囲を清掃して完了です。



コケ緑化の緑化保証期間：1年

免責事項

以下の場合には免責となります。

- 1 天災等の自然条件による枯損・障害
- 2 建築基準法以上の強風、地震等の災害
- 3 人災（歩行等、日陰、無降雨等）の人的、設備的要因による枯損
- 4 鳥類による破壊等の障害

事前に対応策を導入した場合は対象外となります。



株式会社三稲ガーデン 〒130-0024 東京都墨田区菊川 2-2-14

TEL:03-3634-5820 / FAX:03-3634-5851 <http://www.mitsuine.jp>